

2021年7月28日
教育研究審議会

群馬県立女子大学 2021 年度後期授業実施方針

新型コロナウイルス感染症拡大はいまだ予断を許さない状況ですが、今後、感染症拡大が収まることを前提にしてこの方針を発表します。

1. 2021 年度後期の授業では、学生、教職員の健康と安全を守る対策を十分に講じた上で、原則として対面での授業の実施を予定しています。
2. 学生同士の身体的距離を確保するため、教室密度は収容定員の 50%を目安とします。そのため、制限された収容定員の上限を超えることが予想される科目については、履修登録時に履修制限（先着順）を行います。
3. 基礎疾患など特別な理由により、遠隔授業を実施せざるを得ない教員は、全 15 回の授業をオンデマンド形式で実施することを原則とします。遠隔授業の実施を望む教員は申請書、診断書を学長あてに提出してください。提出締め切り等の詳細は追ってご連絡します。
4. 基礎疾患があり、対面授業に不安のある学生は事務局に相談してください。
5. 感染症の状況によっては、全面的に遠隔授業に切り替えることがあります。その場合はある一定の準備期間を置いてから遠隔授業に切り替えます。
6. より詳細な授業実施方法は、9 月初旬を目安に発表する予定です。
7. 2022 年 1 月 4 日（火）から 1 月 13 日（木）の間は、大学入学共通テストの円滑な実施のために遠隔授業とする可能性があります。感染症の拡大状況の見通しが立つと考えられる 11 月下旬頃には決定する予定です。大学からのお知らせには注意してください。

以上